

推薦入試小論文問題に関する設問の意図

小論文問題

問. 日本では、地方を中心に「医療過疎」が深刻な社会問題になっています。

こうした医療過疎の背景と課題を列挙し、その中から一つを取り上げて、医療従事者や医療機関が地域社会において果たすべき役割やあなたの考える実現可能な対応策について、具体的に記述してください。

出題意図

以下の 3 つの出題意図をもって設問を作成いたしました。

1. 医療過疎の現状理解と課題認識

- 地方における医療体制の不均衡や医療資源の不足といった社会的課題について、受験者がどれだけ理解しているかを問うものです。
- 医療過疎の背景には、人口減少、高齢化、医師の都市集中など複合的な要因があるため、それらを整理して説明できる力について評価します。

2. 課題に対する分析力と問題解決力

- 列挙した課題の中から一つを選び、それに対して具体的な対応策を提案することで、受験者の論理的思考力や現実的な視点を評価します。
- 単なる理想論ではなく、地域の実情に即した「実現可能な」提案が求められている点を重視しています。

3. 医療従事者・医療機関の社会的役割への理解

- 医療は単なる治療行為にとどまらず、地域社会の健康維持や安心感の提供、住民との信頼関係構築など、広い意味での「地域づくり」に貢献する役割を考え、意識できているかどうか重要です。
- そのような視点から、医療従事者や医療機関が果たすべき役割を考察する力を問うものです。